

博士學位論文題目一覧

氏名	論文題目	学位取得日
岡部 洋一	日本の租税法における借用概念からの自律化 ～ドイツ租税法・アメリカ連邦税法の示唆を踏まえて～	2026/3/25
鹿兒島 祐介	宇宙空間で就労する労働者に対する法的保護の在り方に関する研究	2025/12/31
島坂 泰寛	外国と企業との国際取引に関する司法的論点に対する一考察－比較 法的分析による裁判権法第 8 条「商業的取引」の射程範囲につい て－	2024/7/31
村上 聡	特許無効における判断主体の役割分担	2024/3/30
戸本 幸亮	有価証券届出書等の虚偽記載に係る元引受証券会社の民事責任	2022/3/26
館 秀典	発明概念の捉え方に関する歴史的・比較法的考察 用途発明を出発 点として	2022/3/26
本山 雅弘	著作隣接権の理論－ドイツ比較法を基礎とするわが国の「著作隣接 権」概念の解釈	2020/2/29
平川 宏	労働組合が果たす「労務管理機能」の法的意義に関する研究：米愛 英 3 か国における「労使パートナーシップ」の議論を手掛かりに	2019/3/25
山元 俊一	消費税におけるデジタル方式の研究	2019/2/28
西田 玲子	障害者雇用における合理的配慮の理念と構造：障害を持つアメリカ 人法（ADA）から合理的配慮と平等概念の関係を分析する	2018/9/25
奥乃 真弓	コーポレート・ガバナンスにおける機関投資家の役割	2018/5/31
岡田 治夫	介護保険法が担う「介護」に関する考察：英国法の展開を踏まえて	2017/12/31
緒方 啓一	公正価格論：反対株主の株式買取請求における株式の「公正な価 格」の形成原理の研究	2017/3/24
白石 幸輔	標準必須特許の権利行使への競争法的対処	2016/3/25
紺野 卓	住民訴訟と監査委員：監査委員の責任との関連において	2016/3/25
慶本 昌樹	権利保護保険に関する保険法および弁護士法上の問題にかかる比較 法的研究：ドイツの権利保護保険および米国のリーガル・サービ ス・プランを中心に	2016/3/25
橋谷 聡一	受託者の善管注意義務・忠実義務の再構成	2015/2/28
小林 史治	有価証券の流通市場における不実表示に関する民事責任	2015/3/25
戸村 良雄	証券不実開示と投資者の損害：損害概念の再構成	2015/3/25
曾我 政弘	独立取締役の法的意義と導入制度に関する研究	2014/7/25
福永 成徳	単独・直接の取引拒絶規制法理の研究	2014/3/25
山本 到	独立取締役の意義と役割	2014/3/25
廣田 哲治	わが国の非公開会社における少数派株主の救済制度の模索：イギリ ス及びカナダにおける会社法制を参考にして	2013/5/31
笹岡 克比人	食品安全行政の組織と機能：EU 構成国としての英国を中心とした 組織法的	2013/4/30

草野 考弘	株主の情報収集権：株主の請求に基づく情報の開示に関する一考察	2012/3/23
保延 薦	収益弁済型民事再生手続における分配基準に関する研究：中小企業を対象に担保権者の立場から	2009/3/25
濱田 明子	取引・価格・所得関連者間の国際的所得配分の基準：移転価格税制における独立企業間価格の算定方法の意義	2008/11/30
渋谷 彰久	預金口座の法的性質と信託成立に関する研究：擬制信託の法理と特別口座からの考察	2008/9/30
大野 正道	企業承継法の研究	2008/3/25
渡井 理佳子	経済規制の本質：政府規制産業における規制緩和の可能性	2008/3/25
松田 直樹	租税回避行為への対抗策：比較法的視点からの分析と提言	2008/3/25
越智 信仁	外部監査人と銀行監督当局の連携強化に資する制度インフラの法的考察：我が国金融環境の変化、各国制度の比較等を踏まえて	2008/3/25
田中 達也	雇用関係におけるフェアネスの原理：ニュージーランド解雇法理の基準	2007/4/30
幡野 利通	「ホワイトカラー管理職等」の労働時間規制：アメリカ法及びイギリス法との比較を通じた日本の制度の再構成	2007/3/23
田邊 真敏	株主間契約の効力と定款自治の限界の再構築：ベンチャー企業への出資契約の分析を踏まえて	2007/3/23
佐藤 等	株式会社法制における従業員利益の法的保護：社会的存在としての企業と従業員の利益	2007/3/23
岸本 雄次郎	預り資産の混雑と特定性に関する研究：特に金銭の混和に関して	2007/3/23
野城 尚代	職業生活と家庭生活の両立支援法制の理念と構造：育児休業・介護休業法に対する米国 FMLA からの示唆の検討	2006/4/30
吉崎 達二	民活水道事業の法的研究	2006/3/24
逸見 真	船舶の国籍における実質性について：便宜置籍船による問題を中心として	2006/3/24
木村 真生子	契約の自動化に関する一考察：インターネット上の「エージェント」	2006/3/24
早川 智津子	外国人労働者の法的地位：入管法政策と労働法政策の交錯	2006/3/24
福田 弥夫	生命保険契約における利害調整の法理	2005/9/30
上田谷 恒久	取締役の対会社責任の制限	2005/1/31
佐藤 和男	土地税制の歴史的変遷と今日的課題	2005/3/25
小梁 吉章	国際金銭債権に対する執行：フランス新民事執行法と欧州債務名義構想における第三債務者の地位と債務名義の価値回復について	2004/3/25
阿部 博友	ブラジル株式会社法における支配株主の法的責任：多国籍企業の事業運営に関する株主としての責任	2004/3/25
柏木 薫	英国における上場企業の経営監督機構のあり方と取締役報酬の開示：同国のコーポレート・ガバナンス改革を中心として	2004/3/25

合田 浩之	船舶起因の油濁による環境汚染に対する原状回復	2003/11/30
三井 哲夫	裁判私法の構造	2002/3/25
佐藤 勤	社債管理制度における銀行の利益相反規制	2002/3/25
池永 武之	物品の自由移動とヨーロッパ連合（EU 法）：法国際通商法における「法の支配」（恣意性の排除）実現の観点から	2001/7/25
大塚 章男	民事救済に関する外国経済関係法規の適用可能性	2001/3/23
鷹 咲子	まちづくり法の立法論的考察：土地利用計画策定過程における適正手続	2000/7/25
神吉 正三	メインバンクの救済融資に関する法的研究	1999/3/25
駒田 泰土	著作者の権利の性質決定と法の抵触に関する理論的考察	1998/3/23
平野 嘉秋	パートナーシップ税制の法的構造と基本問題	1997/4/30
田澤 元章	株主総会における不当決議の規制に関する研究	1996/3/25